

平成 20 年 11 月 21 日

全国電力関連産業労働組合総連合 御中

青年海外協力隊
平成 18 年度 3 次隊
松本 亮太

御礼状

お世話になっております。この度は(社)協力隊を育てる会様を介し、私の申請に多大なるご理解を賜り、支援金のご送金をいただきまして、誠にありがとうございます。コスタリカ時間の 2008 年 11 月 20 日付けで、US\$2,767.82 ドルのご入金を確認させていただきました。JICA コスタリカ事務所の薄井調整員より電話連絡を受け、すぐにカウンターパートをはじめとする配属先の同僚に報告いたしました。私はもちろん、皆心から喜んでおり、一段とこれからの活動に対するモチベーションも上がったようです。タイミングよく、住民たちが受講していた廃棄物処理の講義が終了したばかりですので、さっそくその知識を活かせる場が出来たと張り切っていました。私といたしましても、期限も迫っており、半ば諦めかけていたところでの吉報でしたので、喜びも一塩です。

今後の予定ですが、見積もり、資材購入、着工から竣工までの流れを以下のスケジュールで行っていきたいと考えております。

- ・ 1 2 月上旬までに購入する資材のリストアップ、予算組み、及び見積もり
- ・ 1 2 月中旬までにセメントやブロックなどの基礎工事に関わる資材を購入
- ・ 1 月上旬に基礎工事開始、及び不足品を随時購入
- ・ 2 月上旬までにドラム缶や計量器などの内装設備を購入
- ・ 2 月中旬竣工

任国におきましては、1 2 月中旬よりクリスマスの時期になると、店舗や企業が通常営業ではなくなってしまうため、その時期に必要な物資と予算組みについてももう一度じっくりと話し合う時間をとりたいと思います。

ゴミ処理という誰にとっても利害関係のないプロジェクトは、彼らにとって初めての経験になると思いますが、これに協力隊員として関われることは、JICA ボランティアとしての効果も高く、私個人としても素晴らしい経験になると思っております。改めましてこの度は誠にありがとうございました。

末筆ながら貴連合の益々のご発展を祈念いたします。

以上